



この街じ

星空が薄れて
朝日を待つばかりの街
いつもとおんなじ
営みの繰り返し
変わることを求めた頃
変わらないことにいらだち
残せるものを探した時
齢を重ねる毎に
膨らむ この想い
胸を張って言うよ
この街が大好き
いい所も悪い所も
全部全部
君に伝えたい
この街が大好き
春も夏も秋も冬も
全部全部
僕らに出来ること
君に つなげること
明日に つなげること
まだ 手探りだけど
「応援歌」より

ミュージシャン

桜田まこと

桜田まことさんは、生まれも育ちも稲生町、そして今もこの街に住み音楽活動を続けているアーティストだ。

現在の音楽活動は多彩だ。ソロ活動はもちろん、♪せんべい汁・・・♪全国にこの地グルメ旋風を巻き起こしたトリオ★ザ★ボンチヨスのメンバーであり、更に、オフコースの大間シローさんとのデュオ活動を3本柱に、ラジオのDJや、県内テレビ放送のコマール音楽、その他各種イメージソングの楽曲制作などでも活躍している。

今年一月、トリオ★ザ★ボンチヨス初のオリジナルアルバム「応援歌」をリリースした。がんばる全ての人に「あなたが元気になりまそうように」とのメッセージを込め、3人が力を合わせて作ったアルバム。

楽器を演奏するようになったのは、孤独な中学生時代、オフコースを一人部屋で聞いていた頃、誕生日プレゼントに近所の楽器屋さんで両親からギターを買ってもらったのがきっかけだった。ギターやピアノを弾きながら音楽に魅されてとんとんのめり込んでいった。当時好きな音楽は、洋楽が中心で日本の音楽はあまり興味なかった。

大学の英文科への進学も洋楽を深めるために英語や西洋文化をもっと学びたいとの



月夜のねがい

DUCCD-910 税込¥2000
2003年7月18日発売

■収録曲

1. In My Life
2. 月がとつても青いから
3. 新緑の十和田湖
4. A Hard Day's Night
5. 紅葉のしおり
6. おいらせ
7. 津軽平野
8. Yesterday
9. Don't Give Up Your Dream
10. 冬の星座
11. リンゴ追分

美しいピアノの音色と清らかな声の旋律が奏でる「青い森の心象風景」全編ピアノの弾き語り構成。青森を代表するうた「月がとつても青いから」「リンゴ追分」「津軽平野」の他「イエスタデイ」などのビートルズナンバー、そして書き下ろしの新曲「新緑の十和田湖」さらに「おいらせ」「紅葉のしおり」などの曲も弾き語りでお楽しみいただける豪華版となっております。

JAZZの館NANGOでのライブ音源なので、臨場感がかなり伝わってきます。コンサートでの感動を凝縮した一枚となっております。



ひまわり

DC06-01 税込¥1000
2006年7月7日発売

■収録曲

1. ひまわり
2. シオサイ〜2006〜
3. ひまわり Instrumental
4. シオサイ〜2006〜 Instrumental

「思い出はいつまでも色あせないでいて…」をテーマに書き下ろした曲「ひまわり」とセルフカバー「シオサイ〜2006〜」が収録され、鮮やかなひまわりの写真がジャケットになっています。どちらも心地よいマックスサウンドに包まれること間違いなし!



応援歌

トリオ★ザ★ボンチヨス
SCC-08110 税込¥2500
2008年1月25日発売

■収録曲

1. 手をつなごう
2. heccho
3. LaLaLa
4. 心ほぐし
5. 三人言 一舌一
6. またね
7. 一歩
8. 知りたあい
9. Shiri

トリオ★ザ★ボンチヨス
渾身のファーストアルバム
『応援歌』
～あなたが元気に
なりますように！～

※3人のコメント※

これは食べ物ではありません。素敵な聞き物です。(つっちゃん)
あなたにぴったりな一曲が見つければ嬉しいです。(みかちゃん)
君の人生を応援するビタミン剤、新発売!! (まこっちゃん)

10. 三人言 一舌一
11. いとおいしい
12. お天道様
13. 空へ
14. 心いっぱい
15. 三人言 一歩一
16. ありがとう
17. この街と
18. おかえり 全15曲+おしゃべり3つ

たくさんの感想、応援、要望を頂きありがとうございました。一部ですが紹介します。

○写真の見事なシャッター通りの画像で衝撃を受けました。〔八戸市Sさん (32)〕

○見開きのシャッター画像を見て淋しさを感じました。〔西4Tさん (58) 穂並町Iさん (61) 東15Kさん (23)〕



想いから。カナダでももちろん歌った。好きな曲を歌い留学生生活を楽しんだ。

しかし、世界各国から集まった留学生と過ごす中、日本から来た一人の外国人として、彼等のように自然な気持ちで自国の自慢をできないことに言いようのない焦燥感と望郷の念を持ちはじめた。

ある時のライブで、彼はそれまで日本でさえも歌ったことのなかった演歌を歌った。大反響だった。同時に、何かがストンとお腹に落ちたような安定感を覚えた。今まで、洋楽が最高の音楽のように思ってきたが、生まれ育った日本の文化や音楽の中に自分の原点があることに気付かされたのだ。このことは彼の留学での最大の収穫だった。

大きなターニングポイントを経た彼は帰国。大学を卒業、プロミュージシャンを目指した。だが、活動の場としての都会は彼には合わなかった。一度十和田に戻ってみることにした。十和田には、彼が育ったときと変わらない水が、空気が、人達があった。

僕のふるさとを実感させてくれたカナダでの家族の思い出の一枚



そして、彼のもう一つの音楽ユニット omajiro.mac の大間ジローさんは子供時代にあこがれたオフォーコースのメンバーの一人だが、大間さんも東京を離れ、故郷の秋田を拠点に音楽活動を続けている。

生まれ育った土地で、自然体自身の活動を広げる人達が集まってくる。

いつしか、十和田にあつて心の中から自然に湧いてくる楽曲を人前で演奏する道を歩んでいた。そして、この土地で音楽活動をして生きるという気持ちは揺るぎないものになっていた。

活動も波に乗ってきた頃、出演中のラジオ局の番組から結成されたトリオ★ザ★ボンチヨスのヒット曲「好きだ Dear (でいあ〜) 八戸せんべい汁」も、郷土へ対する想いから作られたトリポンのオリジナル曲。そして、この度発売されたオリジナルCD「応援歌」の「この街と」は、自分達の愛する街への想いのこもった歌だ。



大間ジローさん、清水仁さんと一緒にステージ、夢を実現することを体験させてくれた瞬間です

トリオ★ザ★ボンチヨス 「応援歌」発売記念
アコースティックライブツアー2008開催決定

3/8 (土) 開場19:00 開演19:30
LIVE SPACE ハミングバード
チケット前売2500円・当日3000円/1Drink
十和田市稲生町14-48 TEL. 0176-23-2024

昨年十月、この街でミュージシャンの道を選んだ彼にとっても感動的なことがあった。彼の出身校三本木中学校文化祭のイベント「トーク&ライブ・Dream〜夢をつかもう〜」に招かれ、生徒と保護者の前で演奏したことだ。「25年ぶりに訪れた校舎は昔とちつとも変わっていませんでした。ほくの初舞台となった場所。この同じ場所に今自分が立っているということにとても不思議な感覚を覚えました。中学時代の初恋をテーマにした「紅葉のしおり」を演奏した時は、あの頃の自分がどこか近くにいるような気がしてなりませんでした。そして、いつしか、あの頃の、14歳の自分に戻っているような感覚さえしていました。」そう話す彼の眼も少年のようにキラキラしていた。

ラジオ番組「桜田まこと 風のうた・音の旅」(RAB毎週日曜日11時5分〜)は、心が癒される優しいおしゃべりと音楽の番組。また、県内外でライブ活動に余念のない彼は、稲生町の「ライブスペース、ハミングバード」でも定期的にライブをやっている。間近で生で聴く演奏は更に感動すること間違いなし。

桜田まこと☆生誕40周年記念ライブコンサート☆
IN MY LIFE
1968-2008

3/29 (土) 開場19:00 開演19:30
LIVE SPACE ハミングバード
チケット前売2500円・当日3000円/1Drink
十和田市稲生町14-48 TEL. 0176-23-2024

■プロフィール 桜田まこと

1968年3月28日十和田市稲生町生まれ blood type O
盛岡大学在学中にカナダ・プリティッシュコロンビア州・ビクトリア市のカモーンソク大学に1年間留学し、音楽・放送・美術などを学ぶ。
そこでの大自然や人々との触れ合いを通して多くのことを学び、また日本人向けラジオ放送のDJを務める。この体験が以後の音楽活動にも大きな影響を与えた。
十和田市でスタジオ&楽器店サウンドファクトリーデュオを経営する傍ら、ソロやバンド (Mac TacSpecial, ROSANNA 等) で精力的に音楽活動を行っている。「好きだ Dear! 八戸せんべい汁」を歌うトリオ★ザ★ボンチヨスのまこちゃんとしてもおなじみ。最近では、元オフォーコースのドラマー大間ジロー氏と組んだユニット「omajiro.mac」が話題に。
その他にも作詞作曲、レコーディングやCD製作、テレビ・ラジオ等のCM楽曲制作、イベント司会、随筆活動、TVCMのナレーションやラジオのパーソナリティーなど、自由な感性と豊かな表現力でマルチに活躍中。

桜田まこと公式ホームページ <http://sakurada-makoto.com>

◎サウンドファクトリーデュオ 十和田市稲生町14-35 0176-23-7215
URL <http://www3.ocn.ne.jp/~webduo/> E-mail mac-duo@orion.ocn.ne.jp